

鶴巻小便り

令和6年度 No.5 令和6年6月11日



学校経営方針・理念 鶴巻小3S

「笑顔 (Smile) ・安全安心 (Safety) ・着実 (Steadily)」

伝えることの大切さ

運動会に向けてグラウンドの走路の草刈りをした翌日のことです。ある子から「草刈りありがとうございました。」と声をかけられました。そんな言葉を子供からかけてもらえるとは思ってもみなかったので、驚きと同時に温かい気持ちになりました。そして、心のエネルギーがわいてきました。言葉は、こんなにも人の心を動かすのだと改めて思いました。

自分の行いをしている人がいることを知ることができて、本当にうれしかったのですが、それは言葉にしないと分らないことでした。言葉にして相手に伝えることの大切さを学ばせてもらいました。

感謝や称賛は、人をやる気にさせ、心を育てます。子供たちからも職員からも、そんな言葉であふれる学校にしていきます。

Topics 1

集団を形成する力の育成 ～異学年交流を通して～

異学年交流というと行事や遠足など単発な活動になりがちですが、年間を通して継続的に行っていることが本校の特色の一つです。

例えば、体育の授業では、1年生と2年生、3年生と4年生、5年生と6年生と一緒に学習をしています。こうすることで、指導者の目が増え、より安全に配慮し、より細かな指導ができるようになります。その他にも、下の学年が上の学年を学習のモデルにしたり、上の学年が下の学年にやり方を教えたりというやり取りが行われています。

また、清掃も複数の学年の児童でグループを組んで行っています。場所を学級ごとに振り分けると、高学年は分担が多く割り当てられ、低学年は少なくなる傾向があります。それを異学年集団にすることで、均等に分けることができます。その際、職員は清掃のし方だけでなく、高学年には集団のまとめ方を、低・中学年には上の学年との関わり方を指導しています。

異学年交流は、上の学年には、リーダーシップ(集団を統率すること)を学ぶ機会、低学年には、フォロワーシップ(集団の目的達成に向けてリーダーを支えること)を学ぶ機会となっています。

異学年交流を継続的に行うことで、今後も集団を形成する力を育てていきます

Topics 2

運動会を終えて



6月8日(土)には、清々しい青空の下、運動会を開催しました。練習期間中のご支援、校舎内への車両乗り入れ時間の厳守、大会後の片付け等、数々のご協力、ありがとうございました。

本年度の運動会は、練習にどれだけがんばってできるか、過程重視で取り組んできました。予行で、全校がビシッと並んだ姿を見て、子供たちの意識の高さから、本番は良い運動

会になることを確信しました。

当日は、子供たち、職員、保護者や地域の皆様の力を合わせて良い運動会にしたいと思っていたのですが、目標は達成できたでしょうか？

応援団長の挨拶にあった「勝つ喜び」「負けた悔しさ」「何かをみんなで作り上げる楽しさ」は、準備段階から真面目に練習に取り組んだからこそのものだと思っています。

「なすことによって学ぶ。」という言葉がありますが、子供たちが経験から学ぶ機会を大切にしていきます。



Topics 3

5/21～6/10までの読書賞

本校で読書に力を入れているのは、前回お伝えした通りです。読書には、読解力や知識が身につくといった学習面だけではなく、論理的な思考力や集中力など、子どもがこれから生きていくために必要な力も身につけられる効果があります。本を読むことで得られる想像力や表現力、コミュニケーション能力などは、子どもの人生を豊かにしてくれることと思います。

ただ、中学・高校と進むにつれ、勉強や部活動などで忙しくなり、読書から遠ざかってしまう子が多いのもまた事実です。成長してからも本を読む楽しさが続くよう、小学生のうちからしっかりと読書の習慣をつけていきたいと思っています。

以下に5月21日(火)から6月10(月)までの読書賞の子供たちを紹介します。

読書通帳1冊目:	さん(1年生)	さん(1年生)	さん(2年生)
	さん(2年生)	さん(2年生)	さん(2年生)
	さん(2年生)	さん(4年生)	さん(4年生)
	さん(4年生)	さん(4年生)	
読書通帳2冊目:	さん(1年生)	さん(2年生)	さん(2年生)
	さん(2年生)		
読書通帳3冊目:	さん(1年生)		
読書通帳4冊目:	さん(2年生)		